「重度かつ継続」に関する意見書

この意見書は、市町村民税課税「世帯」の受診者が、一定の精神障害である場合に、「重度かつ継続」の適用により、自立支援医療(精神通院公費)制度における自己負担上限額の設定を希望される際に、<u>診断書に加えて</u>必要となるものです。

受診者氏名	性別	男•女
住 所	年齢	

(1)	主たる精油障害	(ICD-10に進じ	該当する番号に〇を付け又は記載ください。
(1)	$\perp / \cup \bigcirc / \cap \cap \cup \cup$		ガラック用ったしてリルスのルギンたしい。

- 1 FO 症状性を含む器質性精神障害
- 2 F1 精神作用物質使用による精神及び行動の障害
- 3 F2 統合失調症,統合失調症型障害及び妄想性障害
- 4 F3 気分障害
- 5 G40 てんかん
- 6 √E) その他(

② 上記①が「6 その他」である場合のみ、以下について記載ください。

治療方針

計画的・集中的な治療(状態の維持・悪化の予防を含む)を継続する必要性を含めて記載ください (1)薬物療法

(2)精神療法等

医師の略歴

(精神保健指定医(縦医器を臓くだい)である等、3年以上精神医療に従事した経験を有する旨を記載)

令和 年 月 日 医療機関名: <u>電話番号:</u> <u>医師氏名:</u>